

# メトアナ配合錠オンデマンドセミナー

ご自宅、病院、診療所などから、インターネットを通じてご視聴いただけます。

## 日本人2型糖尿病の長期治療戦略 — DPP-4阻害薬とその配合剤の使い方を中心に —



愛知医科大学医学部内科学講座  
糖尿病内科 教授

### 神谷 英紀先生

| 略歴 |

平成7年3月

平成15年8月～平成18年7月

平成18年8月～平成20年10月

平成20年11月～平成23年6月

平成23年7月～

平成23年10月～

令和3年4月～

現在に至る

名古屋大学医学部卒業

Wayne State University, Research Fellow

名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学  
客員研究員

名古屋大学大学院医学系研究科

CKD(慢性腎臓病)地域連携システム講座 講師

愛知医科大学病院 糖尿病センター 准教授

愛知医科大学医学部内科学講座 糖尿病内科 准教授

愛知医科大学医学部内科学講座 糖尿病内科 教授

愛知医科大学病院 糖尿病センター 教授

オンデマンド配信

配信  
期間

2021年11月11日(木) 12:00  
～ 11月24日(水) 23:59

配信  
時間

30分(予定)

### 抄 録

糖尿病治療の目標は、1:糖尿病合併症を抑制する、2: stigmaの問題に対する適切な対応、および3: 高齢者の併存疾患に配慮した診療、を行うことにより糖尿病患者が健康な人と変わらない人生を送っていただくことである。我が国においては高齢糖尿病患者の急激な増加という新たな問題が浮上し、糖尿病治療も長期継続の必要性が増してきている。治療薬としてはDPP-4阻害薬が、血糖コントロールの質を改善し、また腎機能が経年的に低下する高齢者でも用量調整を行うことで使用可能なことから、国内で最も多く使用されている。また、糖尿病の治療が長期化することで、併用療法が選択されるケースも増えており、配合剤という選択肢も追加された。

本講演では、治療継続の側面から、長期投与可能な糖尿病治療薬の選択と投与意義についてエビデンスを元に論じたい。